

**製品名: CD86 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM80895**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	52kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CD86
別名	B70; B7-2; LAB72; CD28LG2; MGC34413; CD86
遺伝子 ID	942.0
SwissProt ID	P42081
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD86 の精製された組み換え断片。

**背景**

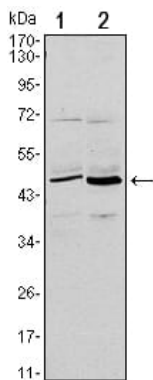
この遺伝子は、免疫グロブリンスーパーファミリーに属する I 型膜タンパク質をコードしています。このタンパク質は抗原提示細胞によって発現され、T 細胞表面に存在する 2 つのタンパク質、CD28 抗原および細胞傷害性 T リンパ球関連タンパク質 4 のリガンドで

す。このタンパク質と CD28 抗原の結合は、T 細胞の活性化を促す共刺激シグナルとなります。このタンパク質と細胞傷害性 T リンパ球関連タンパク質 4 の結合は、T 細胞の活性化を負に制御し、免疫応答を減弱させます。選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする 2 つの転写バリエーションが生成されます。さらに転写バリエーションも報告されていますが、その全長配列は未だ決定されていません。組織特異性: 活性化 B リンパ球および単球によって発現されます。

## 研究分野

-

## 画像データ



L1210 (1) および MOLT-4 (2) 細胞溶解物に対する CD86 マウス mAb を用いたウェスタンブロット解析。